

那須烏山市
1人1台端末の利活用に係る計画

1 1人1台端末を始めとする ICT 環境によって実現を目指す学びの姿

1人1台端末及びクラウドを活用した ICT 環境のもと、個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実を図るとともに、氾濫する情報の中から適切な情報を拾う能力とそれを活用する能力を育む。児童生徒が主体的に、特性や感性に合わせ学ぶことのできる環境を整える。

2 GIGA 第1期の総括

令和2年度から令和3年度にかけて1人1台端末及び通信ネットワーク環境の整備を行ったほか、令和4年度からデジタルドリルを導入し、ICTを活用した学習の環境は整えたものの、利活用の充足は教員に拠るところが大きく、教員間のスキルや意欲の差が影響を及ぼすことが多い。

3 1人1台端末の利活用方策

1人1台端末の活用を進めるためには、環境整備、教職員の ICT スキルの向上、そして校内外での学習という多角的なアプローチが必要である。

○ 環境整備

高速で安定したネットワーク環境の整備はもちろんのこと、フィルタリングソフトの導入やセキュリティ教育の実施による安全対策を徹底する。また、必要に応じ大型提示装置など ICT の推進に必要な環境を整え、1人1台端末の積極的な活用を推進する。

○ 教職員の ICT スキルの向上

教職員向けの ICT 研修を実施し、スキルを向上させる。また、ICT 支援員の配置により教職員のサポート体制を強化し、校内での ICT 活用をより普遍的なものにしていく。

○ 校内外での活用

デジタル教材やアプリ等を活用し、授業内容を多角的に充実させることで、児童生徒の興味関心を引き出し、主体的な学びを促す。また、オンラインツールによる協働学習で活用することで、情報収集や分析能力、協調性やコミュニケーション能力を育成する。能動的な学びを促すと同時に情報モラル教育を実施し、安全な端末利用を担保する。

また、持ち帰りによる家庭での学習にも積極的に活用するほか、不登校の児童生徒や特別な教育的支援を必要とする児童生徒についても“学校”という場所にとらわれずに継続した学びの機会を確保することができるために活用を進める。